

振り込め被害防ぐ

大垣西濃信金 岐阜南署が感謝状
県庁前支店



高松等署長から感謝状を受け取る小関敏弘さんと渡邊治信支店長(左)＝岐阜南署

振り込め詐欺の被害を未然に防いだとして、岐阜南署は9日、

大垣西濃信用金庫県庁前支店と同支店の預金担当マネージャー小関敏弘さん(52)に署長感謝状を贈った。

署によると、2日午後、岐阜市内の男性

(75)が「20万円を引き出したい」と来店。窓口で対応した女性職員が理由を尋ねたところ、男性は「おいから、

かばんを盗まれたのでお金を貸してほしいと頼まれた」と話した。不審に思った小関さん

は全件通報制度に基づき、県庁前交番に通報。詐欺被害が多発してい

る現状を男性に説明、被害を水際で阻止した。

岐阜南署は「だまされたふり作戦」を展開し、詐欺未遂の疑いで、現金受け取り役の「受け子」とみられる大阪市の少年(19)を逮捕した。

小関さんは「お客さまの大切な財産を守る

ことができて良かった」、渡邊治信支店長(44)は「一声掛けたことで被害を防ぐことが

できた」と話した。岐阜南署の高松等署長は「職員の連携のおかげで犯人逮捕につながった」と感謝した。

(根尾文悟)